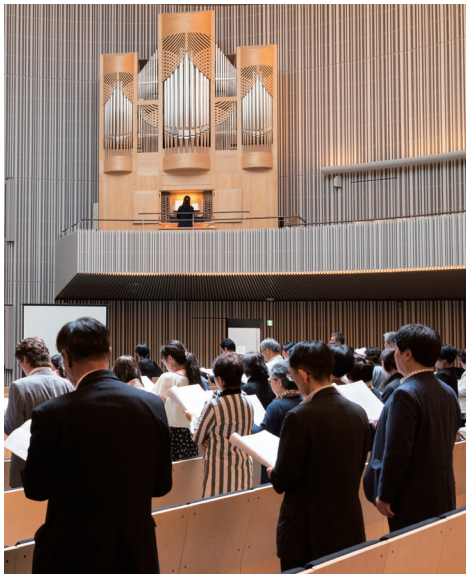
桜美林学園
同窓会だより
2018.10.5発行　199号

2018 総会＆リ･ユニオン報告／レポート …… 1
還暦･古稀･喜寿･傘寿 祝い礼拝 …… 4
退任の辞／活躍するオビリンナー …… 5
広げようオビリンナーの輪 …… 6
ひろば1／2018年度 同窓会役員一覧 …… 9
清水安三先生随筆／ひろば2 …… 10
Information／編集後記 …… 12

2018 総会&リ･ユニオンが開催されました

6月2日（土）荊冠堂チャペルにおいて2018年度総会＆リ･ユニオンが開催されました。晴天に恵まれ、133名の方にご参加いただきました。礼拝後、優秀な成果をあげた学生団体への成果表彰を今回初めて実施しました。学園各設置校より推薦を受け、中学･高等学校美術部と大学の弓道部、チアリーディング部、野球部、陸上競技部駅伝チームの5団体に表彰状と報奨金が授与されました。会務報告後は、役員改選にあたり新たに会長と副会長が選出され、承認されました。総会の後は、大学の沖縄エイサー部に迫力の演舞を、モンゴルからの留学生に華麗なモンゴル舞踊を披露していただきました。会場は心躍る雰囲気に包まれました。

成果表彰の様子


江渡 恵氏(71高校卒)によるパイプオルガンの奏楽

学生による力強い沖縄のエイサー

留学生によるモンゴル舞踊

【告知】10月28日(日)大学ホームカミングデー･大学祭と同時開催!

第1部　パネルディスカッション　15:00～16:30
第2部　懇親会　16:45～19:00
対象：短大･大学･大学院卒業生
※参加申し込みは大学ウェブサイトの専用フォームから。

【同窓会主催】
緑茶サービスと桜美林グッズの販売
場所：同窓会館前
皆さまのお越しをお待ちしております。

7月の西日本豪雨、9月の台風21号、北海道胆振東部地震により、被災された皆さま、ならびにそのご家族の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

2018 リ・ユニオン レポート

詳細は
ウェブサイトへ

新会長あいさつ

100周年に向かって、オール・オベリンとして学園を応援していきます

同窓会会長　長谷川哲雄／73高校卒

2018年桜美林学園同窓会総会において第12代会長に選任いただきました長谷川哲雄です。

桜美林学園同窓会は、1956年に桜まつりと同窓会を開催し、翌年に第１回同窓会総会を開催してから62年目を迎えます。長い歴史を積み重ね、会員数も10万人を超えました。それと同時に毎年増えてゆく同窓生から寄せられる期待も大きくなっています。この期待に応えるべく、現役クラブ活動、そのOB・OG会、PTAなど各団体の皆さまと連携を取り、協力し合いながら、活発に活動していける同窓会活動を目指してまいります。

また、全国にある17支部におきましても、地域のブロック化も踏まえた組織の見直しや新たな支部づくりなどを提案させていただき、「学而事人」の精神の下、会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に寄与することを同窓会の目的に、オール・オベリンとして学園を応援できる努力をしていきたいと思います。

そして今期は2021年に迎える学園創立100周年に向けて、学園と協力し合いながらさらに努力してまいります。

同窓会では毎年、成人式茶話会、還暦・古稀・喜寿・傘寿の祝い礼拝、総会＆リ・ユニオンなどに多くの同窓生の皆さまにご参加いただいております。本年は初めて現役学生のクラブ活動を対象に日ごろの活動とその成果に対して表彰をいたしました。さらなる活躍の一助となっていただけたらと思います。また様々な理由から経済的に困難になり、学業を続けていくことを断念せざるを得ない学生に手を差しのべられる奨学基金の充実も100周年に向けて目標としていきたいと思います。

今後とも同窓生皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今期役員に選出されたメンバー

去年のホームカミングデーで知り合いができたので参加しました。仕事柄あまり人と話さないので、今日はとても楽しんでいます。

皆さま思い思いに、懐かしい先生方や先輩、後輩、同級生と久しぶりの親交を楽しまれました

恩師がお見えになると伺い参加しました。すぐに思い出していただけるように、二人で撮った写真を持ってきました。そして今日また先生と新しい写真も撮れて来た甲斐がありました。

支部会で知り合いがたくさんできたのでリ・ユニオンにも参加しました。卒業以来初めて訪れ建て替わったチャペルがとても印象的でした。

リ・ユニオンとは

『オビリンナーが母校に帰り、再会の喜びを分かち合えるように』と、清水安三先生が1961年に提唱されました。総会とともに、毎年開催しております。皆さまぜひご参加ください。

INTERVIEW
成果表彰が学生の大きな励みに

桜美林大学健康福祉学群長　宮﨑光次教授／81高校卒

私は桜美林高校出身で、桜美林大学で教員をしております。今年は久しぶりにこの会に出席することができました。礼拝から始まるところが桜美林らしく、聖書の言葉を聞くと自分の心の拠り所を再発見でき、原点に返れる気がします。また、今年は成果表彰があり、私が部長を務める野球部も表彰していただきました。昨年度まではスポーツ推進センター長を務めており、スポーツに関わる教員としてこのような機会を大変うれしく思います。学生たちも指導する私たちも、皆さまに応援してもらえるチーム、選手を目指しています。同窓生の方々から表彰していただけるということは、学生にとって大きな励みになることと思います。

2017年度 成果表彰

優秀な成果をあげた5つの学生団体を表彰しました

◆**中学・高等学校美術部**／第67回学展 最優秀学校賞
◆**大学弓道部**／第65回全日本学生弓道選手権大会 優勝
◆**大学チアリーディング部**／男女混成部門日本代表に選出、第9回チアリーディング世界選手権大会日本代表チーム 優勝（吉田芽生さん）
◆**大学野球部**／侍ジャパン大学日本代表に選出、第29回ユニバーシアード競技大会日本代表チーム優勝（大平達樹さん）
◆**大学陸上競技部駅伝チーム**／第94回箱根駅伝関東学生連合チームに選出（田部幹也さん）、日本インカレ男子5000m優勝、第94回箱根駅伝予選会個人成績1位（レダマ・キサイサさん）

リ・ユニオンの最後は腕を組んでの校歌斉唱。また会いましょう！

会社で偶然同じ配属先になった先輩に誘われて初めて参加しました。モンゴル舞踊がとても良かったです。留学生を大事にするところが桜美林らしいですね！

中村恵美子さん／78大英卒（右）
赤田桂子さん／81大英卒（左）

高校ESSのOBです。今も続いているOB会には、約25代にわたる卒業生が参加しています。リ・ユニオンやOB会で先生や同窓生に会えることがうれしい！

織野雅彦さん／78高校卒

懐かしい桜美林学園旧校歌を熱唱

野球部OBの片桐幸宏氏による力強いエール！

＼ リ・ユニオンに行ってきました！ ／

卒業以来初めて訪れた母校は在校時と変わらず、懐かしい気持ちになりました。新たに学而館に設置された清水先生の言葉「学而事人」を目にし、思いに触れ、この言葉を改めて胸に刻み、人のため、社会のために日々を過ごせたら良いなと思いました。式典ではエイサーとモンゴル舞踊を観賞し、在校生のキラキラと輝いている姿に心動かされました。また諸先輩方の学園への愛情の深さにも感動いたしました。一緒に参加した友人二人と互いの近況を伝え合い、笑い合い、当時のことを思い出しながらキャンパスをまわりました。学生の時分に戻る大変有意義な時間をありがとうございました。　茂利綾子／09大国卒

7年前に町田に引っ越し、夫と司法書士をしています。中高6年間通った街に暮らすことになり、ご縁を感じます。SNSで同級生との交流が復活したこともあり、27年ぶりにリ・ユニオンに参加。新しいキャンパスはチャペルや校舎がピカピカと輝き、卒業生といえども入りにくく感じましたが、実際に歩いてみるとあちらこちらに懐かしい景色が！ また通いたくなりました。今なら先生の言うことも素直に聞ける気が……。式典では在校生の力強く華やかな太鼓や踊りを観賞し、同窓会では先輩方の斉唱される旧校歌を拝聴。先輩・後輩との繋がりを実感し、心強く温かな気持ちになりました。　小西文緒／91高校卒

詳細は
ウェブサイトへ

還暦・古稀・喜寿・傘寿 祝い礼拝

人生の節目を迎えられた皆さまとともに、4月22日に感謝の礼拝を捧げました

還暦 60歳

古稀 70歳

還暦祝い礼拝に参加して

新緑の眩しいキャンパスの中、近代的なフォルムの荊冠堂チャペルに入ると、正面の祭壇には清水安三先生と郁子先生のお写真が飾られていました。 やがて厳かなパイプオルガンの音色に導かれ讃美歌を歌うと、高校時代の楽しい思い出が次々と頭に浮かび、約45年前の桜美林に居るような感覚に包まれました。 第一部の次は地下ホールでの茶話会へ。お赤飯などをいただきながら、懐かしい面々と語り合いました。喜寿や古稀の方からのお話のほか、夏の甲子園で全国優勝を果たした時の主将・片桐氏が我々還暦を代表して当時の裏話などを披露し、楽しく聞くことができました。最後に校歌を歌い、片桐氏より「フレーフレー桜美林」と盛大なエールを贈っていただき、楽しいひと時もお開きとなりました。「夢を見よ、夢は必ず成るものぞ。嘘と思わば甲子園に聞け」と言われた安三先生の言葉を改めて噛みしめながら、桜美林をあとにしました。　髙橋雅之／76高校卒

古稀を祝って

昭和42年４月、雪深い北海道・旭川から、「桜の文字が入るからには桜が満開だろう」と桜美林に入学。東京とは名ばかり、当時の学園周囲はまだまだ畑が残る田園地帯でした。あっという間の２年間を過ごし、昭和44年３月に短大を卒業してから50年。古稀の祝いのミサに出席させていただき、参加された方々と在学時代の思い出を語り合いました。卒業して50年も経つというのに、古い校歌や皆で歌った新しい校歌をイエス・イエスと自然に口ずさむ自分に驚きました。第58回夏の甲子園に初出場し初優勝を飾った主将・片桐幸宏氏が還暦で出席されており、当時の思い出を語られました。記憶が走馬灯のごとく蘇り、テレビに釘付けになって見ていたのが昨今のことのようでした。３年後の創立100周年にも出席すべく、健康に気をつけるとともに、学園のますますの発展と飛躍を祈ります。　小倉由記子／68短家卒

喜寿 77歳

祝い礼拝後の茶話会では、人生の節目を迎えた喜びを分かち合い、会食･歓談のひと時を過ごしました。腕を組んで歌った校歌で、学園での懐かしい日々を思い起こされたのではないでしょうか

退任の辞

学而事人、権力からの自由、そして再就職

桜美林大学
リベラルアーツ学群
成沢広行元教授

私は70歳で桜美林大学を定年退職しました。本来なら趣味、ボランティアに向かうところですが、桜美林学園で学んだ「学而事人（学んだことを人々のために活かす）」「権力からの自由（神以外恐れない）」を役立てたいと思い、コンピュータ系企業に再就職しました。

片道２時間、満員電車での通勤は辛いと感じることもあります。ですが、職場ではなにびとも対等、縁の下の力持ちになる、ネジ・釘の役割を果たす、との考えを持って働いているうちに、好ましい反応を得ることができました。

桜美林は、自由の学園です。異論があれば堂々と自由に発言でき、組織やしがらみに束縛されずに行動することができました。また、隣人愛の心で人々に処する大切さも学び、多様な文化・価値観を認め合う国際性を身につけることができました。私は、34年間（非常勤５年、専任29年）桜美林で過ごすことができ、この間に学んだ精神は、どこの職場でも称賛され、歓迎されるものだと感じています。再就職をしてみて、桜美林が持つこの素晴らしい精神を再認識した次第です。今日は、こうして感じたことの一コマをお話しさせていただきます。

再就職しての感想は、青年に戻れたことです。1970年、私はソフトウエア会社の入社式に出席しました。それから48年後の2018年、再び若い人たちと一緒に入社式に臨み、過去の出来事として忘れ去っていた、青年の日の記憶を思い起こすことができたのです。再就職初日には、「まだまだできるぞ。若い人に負けてなるものか」という思いが湧きあがってきました。真新しい通行証、身分証、名刺を渡されると、リフレッシュした気分に。社則の説明などで学校と異なる企業文化に接するうちに、企業人として生きる心構えもできました。人事担当者の案内で各部署へあいさつまわりに伺った時は、皆さんが私を見て興味津々の視線を向けられました。なんだか気恥ずかしくもありましたが、内心では「高齢でも君らと一緒に働けるんだぞ」とつぶやいておりました。最近世間では、「老兵は消え去るのみ」「老骨に鞭打つ」「老獪・老害」などとも言われますが、経験、人間関係力の重要性は高く、ベテラン、プロフェッショナル、そして隣人愛の精神に富んだオベリンナーが活躍せねばならない社会になってきています。

いくつになっても新入りとはいいものです。私は新入社員となって、真新しい名札を下げ、笑顔で、明るく楽しく、そして元気よく会社の中を歩きまわり、社員の方たちとあいさつを交わし、今日も桜美林の広報の一翼を担っております。

活躍するオビリンナー

桜美林で培ったコミュニケーション力が助けに

株式会社アッシュ 代表取締役社長
株式会社 アルテサロンホールディングス 取締役相談役
目黒　泉さん ／76大経･97大院卒

―― 今のお仕事を教えてください

首都圏で124店舗の美容室チェーンの運営を行っている（株）アッシュの経営を中心として、持ち株会社であるアルテサロンホールディングス（国内外で約300店舗の美容室運営）の経営にも携わっております。美容業界を取り巻く環境は厳しい面もありますが、将来に向けた可能性がたくさんあります。足元の売上収益を確保しつつ、転換期を迎えた業界の中で、イノベーションを起こし続けることができる体制づくりと、次の世代の育成が現在の主な仕事です。

―― 大学時代の思い出は

硬式テニス部の部活が中心でした。毎日の練習や、軽井沢や大島での合宿などが懐かしい思い出です。

―― 桜美林大学で得られたものは

桜美林ではたくさんのことを学ばせていただきましたが、最も大きなものはコミュニケーション能力です。社会に出てから様々な場面でこれに助けられました。ゼミは当然ですが、少人数の講義も多く、先生や仲間たちとの関係性によってつくられたものだと思います。先生方や当時の仲間たちには感謝しかありません。

―― 同窓生の皆さんへメッセージをお願いします

この度、新設された大学校友会の幹事を拝命いたしました。ぜひこの機会にできるだけ多くの校友の方々と繋がりたいと思っております。私にとって「桜美林で学んだ仲間」というのは格別です。桜美林の校友で良かったと感じてもらえるような諸施策を関係者の皆さまとつくっていきたいと考えております。在学当時からは想像もつかないほど立派に様変わりした母校ですが、今後のさらなる発展のために微力ながら尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

広げようオビリンナーの輪

全国に広がる支部会、同窓会、クラブ活動OB会の活動をお知らせします

詳細は
ウェブサイトへ

支部会

千葉支部　2018.02.03
第16回懇親会開催

千葉駅近くのレストラン エストワイにて、今年で16回目となる千葉リ・ユニオンを開催しました。千葉支部同窓生はもちろん佐藤理事長や田中横浜支部長、霧生相模原支部長など県外からも多くの同窓生にお越しいただき、43名での賑やかな会となりました。今回の会場は、例年とは違い同窓生の経営するお洒落なレストラン。リラックスした雰囲気の中、こだわりの食材で作った美味しいお料理をいただきながら会話が弾み、楽しい時間が持てました。千葉県には2,157名の同窓生がお住まいです。来年はより多くの同窓生にお集まりいただけますよう、お待ち申し上げております。

伊東茂治／83大経卒

支部会

群馬支部　2018.03.17〜18
第16回懇親会開催

渋川市の敷島温泉 ヘルシーパル赤城にて、第16回群馬リ・ユニオンが開催されました。学園関係者の方々も含め参加人数は11名。しかも男性のみということで、一抹の寂しさは否めませんでしたが、さすが桜美林の同窓生です。オビリンナーの名の下に結束力を発揮し、お酒の力にもフォローされながら、盛大かつ和やかに楽しい時間と空間を味わうことができました。新しい方も参加され、少しずつではありますが、ここ群馬の地から“絆”が育っています。

大槻政之／79大英卒

大越 孝中学·高等学校校長とともに楽しい宴となりました

同窓会・クラス会を開催しました

同窓会

1982年度高校卒業同窓会
2017.11.11

町田のベストウェスタンレンブラントホテルにご協力いただき、同窓会を開催しました。代表幹事を引き受けてくれた山本君の「高校の大きな同窓会をやりたいんだよね」という一言から始まり、賛同協力をしてくれる卒業生がクチコミで集まり、足かけ２年、晴天の下、総勢128名が参加する大盛況の同窓会となりました。当日は、井上幹夫先生、藤崎堅信先生、桜井萌先生、藤原明子先生、佐藤三知夫先生、片岡圭子先生、後藤宣昭先生（二次会より）にもご参加いただき、当時の心に残ったエピソードや、現在のご様子などをお話しいただきました。久しぶりに先生の授業を受けているような懐かしさを感じる卒業生もたくさんいたことと思います。また、学園同窓会の佐藤会長にもご出席賜り、最近の母校の活動や学園同窓会についてご紹介いただきました。この日の同窓会は、終始和気あいあいと和やかな雰囲気で、懐かしい笑顔に包まれ、あっという間に３時間が経ってしまいました。多くの方が二次会、三次会にも参加してくださり、本当に楽しい一日となりました。

桑田智子／82高校・86大中卒

クラス会

叙勲祝賀会と昭和41年度高校3年C組クラス会

2018.02.23

私たちが高校在学時に２年Ｃ組の担任をされた久保田美年子先生が、文化の日に瑞宝中綬章を受章されました。そのお祝いをしたいという気持ちが同窓生の中で高まり、ホテルラポール千寿閣にて叙勲祝賀会と昭和41年度高校卒業同窓会を同時に開催しました。久保田先生は、桜美林学園の高校と大学で教鞭を執られた後、二松学舎大学に移られ、日本と中国の懸け橋となり多くの学生に対し中国語の指導と教育に尽力されました。その長年にわたる教育への功績が評価され、今回の受章に至ったそうです。当日は、「早発白帝城」「登鸛雀楼」の詩を中国語で披露してくださり、参加者一同その流暢な語りに大変感銘を受けました。先生は、現在もご自宅で中国語の会話教室等を開かれているそうです。今回さらに大分県から３年Ｃ組担任の坂本（旧姓神志名）先生にも出席していただきました。16名の参加者でお二人を囲み、先生方の今後の活躍を祈り、感謝の気持ちを表しました。クラスの仲間も久しぶりの再会に喜びを感じ合い、祝賀会と同窓会が大いに盛り上がりました。

幹事代表
濱中克比古／70大英卒

同窓会

1971年度高校卒業同窓会

2018.04.21

町田市の徳樹庵にて毎年恒例の同窓会を開催しました。今年は還暦と古稀の中間にあたる65歳の大同窓会と位置づけ、60名が出席。近藤幸先生とともに５時間余り、楽しく懐かしい時を過ごしました。新たに５名の同窓生が46年ぶりに集う中、今後も71Cherry会として同窓会開催を続け、一人でも多くの同窓生が参加できるようにしようと一同確認し合いました。385名で卒業し、逝去者が４名、連絡の取れない方が115名ですが、連絡の取れる方は256名もいます。次回は、来年４月20日（土）に開催予定。ぜひご参加ください。

71Cherry会幹事　川崎秀憲／71高校卒

同窓会

2002年度中学卒業同窓会

2018.05.19

西新宿のサルヴァトーレ クオモ アンド バールにて、３年ぶり２回目の同窓会を開催いたしました。本年は、中学校を巣立って15年の節目の年。同窓生はちょうど30歳になり、月日の流れの早さを感じました。出席者数は前回より少ない42名（内、先生方３名）でしたが、結婚して新しい家族を授かった方が増えた証拠です。昔話や仕事、家庭の話で盛り上がったり、先生に人生のアドバイスをいただいたり、あっと言う間の３時間。半数以上が二次会にも参加し、オールナイトした仲間も多数！ オビリンナーとしての友情がますます深まりました。最後まで連絡が取れなかった同窓生がいたことが悔やまれますが、次回はより多くの方が参加されることを楽しみにしています。

幹事　大塚　究／05高校卒

支部会 リ･ユニオン開催予定

各支部の詳細は同窓会ウェブサイトまで。皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください。

	宮城 リ･ユニオン	大阪･兵庫 リ･ユニオン	沖縄 リ･ユニオン	千葉 リ･ユニオン	相模原 リ･ユニオン	群馬 リ･ユニオン
日 時	11月10日(土) 11:15集合	11月10日(土) 13:30～	11月17日(土) 18:00～	2019年2月2日(土) 17:00～	2019年3月2日(土) 時間未定	2019年3月16日(土) 18:00～
会 場	七十七銀行本店前 →芋煮会場広瀬川	ヤサイフレンチノール (大阪ヒルトンプラザ ウエスト内)	一鮮満おもろまち店 (おもろまち駅 徒歩５分)	Restaurant estY (JR千葉駅西口 徒歩３分)	未定	ヘルシーパル赤城 (JR敷島駅徒歩15分)
会 費	4,000円	5,000円	3,000円	6,000円	未定	13,000円(宿泊費込み) 7,000円(懇親会のみ)

同期会

1966年度高校卒業同窓会

2018.06.02〜03

リ・ユニオンの開催に合わせ、４年ぶりとなる1966年度卒業生同窓会を相模原のSpa & Hotel JNファミリーにて開催しました。遠方からの参加者も含め総勢45名、うち20名が宿泊での参加です。30年ぶりにお会いする人もいましたが、お互い名乗り合った後は当時の顔と重なります。開催に先立ち、当日のリ・ユニオンで聞いた学園の最新情報が幹事から紹介されました。在学時の生徒会長・大野君による乾杯の後は、それぞれ思い思いの歓談へ。古稀になっても現役で働く人が２割以上いるのは驚きです。同級生や先生方の近況や当時の思い出話、健康や家族の話題など話は尽きず、あっという間の３時間でした。

中締めの後はホテルの大部屋で恒例の二次会。半数以上が残って歓談の続きを楽しみました。翌朝はチェックアウトぎりぎりまで話し続ける仲良し組も。お互いの健康を気遣い、再会を約束して散会しました。次回は新たな参加者にも期待しています。　小椋行夫／66高校卒

クラブ活動OB会を開催しました

OB会

高校ラグビー部　2018.03.25

平成29年度春の交流会

町田キャンパスの桜グランドにて、高校ラグビー部の春の交流会を開催しました。高校部員16名、OB 25名が参加し、午前９時半から練習、OB指導、そして高校チームとOBチームとの試合を行いました。午後は高校食堂にて昼食会が開かれ、盛況の中終了しました。

原　春男／66高校卒

参加メンバー　高校部員：３年３名、２年７名、女子マネジャー６名
OB：平成29年度／能瀬岳大・佐々木晃平・佐藤　駿・佐野健太・羽生氏興・横溝侑哉・中辻佳菜、平成28年度／梅津誉・大貫智也・水津慶臣・淺敷一仁・吉田達也、平成26年度／藤瀬直紀・直井千尋・町田珠希、平成25年度／澤田　諒・中條稔久・村松伸悟・水野尚平、平成24年度／高橋　透・平成２年度／池谷健一、平成元年度／木村伸隆、昭和63年度／林　茂樹、昭和62年度／岡前雅義、昭和41年度／原　春男

OB会

高校ESS　2018.06.23

OB会2018を開催しました

町田のレストラン ペタラーダにて、桜美林高校ESS・OB会2018を開催しました。今回は藤野先生の古稀のお祝いと、ESSの合宿でお世話になっている群馬県片品村の「弘化の庄かしや」の入澤ご夫妻をお招きするイベントを企画。18代、総勢33名が参加しました。会は74年高校卒の前田典男先輩の乾杯ご発声で始まり、懐かしい写真を見ながら皆で楽しい時間を過ごしました。入澤ご夫妻との再会には藤野先生はじめOB全員が歓喜。ご夫妻からは温かい祝辞をいただき、会がひときわ盛り上がりました。藤野先生のお祝いは、ご本人には内緒のサプライズ企画でしたが、突然のことに驚かれながらも満面の笑みでお応えいただきました。テニスをされていた先生へのプレゼントはラコステのポロシャツ。藤野先生、そちらを着て、また尾瀬ヶ原を歩きましょうね。最後は先生のエールとともに校歌を大合唱し、再会を誓いつつ閉会となりました。

OB会幹事　織野雅彦／78高校卒

皆さまからのお便り ひろば❶

田村麻衣子／97大中卒　（大阪府高石市）
桜美林大学がいつか箱根駅伝の本レースに出場できることを期待しています。

城所　充／03大健・05大院卒　（神奈川県横浜市）
同窓会だよりを送付していただき、いつもありがとうございます。2016年同窓会に参加させていただき、諸先輩の皆さまのお話を拝聴する機会を与えてくださりありがとうございました。今年も同窓生の皆さまの活躍に励ましを受けつつ、最善の道を歩めるように努めてまいりたいと思います。

横塚秀夫／73大英卒　（群馬県前橋市）
73年大学英文科、諸氏卒業以来一度も集っておりませんが恩師の先生方は大半天国にいらっしゃいます。ぜひともリ・ユニオンなどを通じてお会いしたいと思います。皆よりおじいちゃん、おばあちゃんとなっていることと想像されます。

内藤和代／64高校卒　（神奈川県平塚市）
いつも懐かしく読ませていただいています。高校野球が始まると真っ先に西東京の欄を探します。70歳になってもオベリンナーです。

渕上行道／73大英卒　（香川県仲多度郡）
四国で同窓会の集まりが開かれますよう祈っております。

近藤英美／63短家卒　（京都府宇治市）
４月23日に名古屋の家を処分して、宇治市に転居しました。素晴らしい環境であり、感謝の日々を過ごしています。学園のますますの発展うれしい限りです。同窓会だよりいつもありがとうございます。

森下真奈美／78中学卒　（神奈川県横浜市）
中学校の伊藤孝久先生、退任されたのですね。寂しく思います。

荒井淳子／52高校卒　（東京都町田市）
いつも楽しみにいたしております。ありがとうございます。80歳を過ぎましたが元気に公園でお花を作っております。皆々さまも不順ですのでお気をつけてお過ごしくださいませ。

中山克枝／78短英卒　（神奈川県藤沢市）
いつもありがとうございます。2015年に長男が結婚。2016年９月に初孫（女の子）が生まれました。娘も大学４年、就職活動に忙しく、私も仕事をしながら毎日を過ごしています。なかなか同窓会にも伺えずごめんなさい。また伺いたいと思います。

森　悠子／06大健卒　（神奈川県平塚市）
平塚に住んでいるので、今年の箱根駅伝はとても興奮しながら観戦しました！　次は桜美林のタスキが見たいですね。卒業生としていつも応援しています。

山田真菜美／08大経卒　（東京都日野市）
2016年５月に皆麻 兎（ペンネーム）で電子書籍を発売しました。

赤田桂子／81大英卒　（千葉県船橋市）
いつも同窓会だよりを送っていただきありがとうございます。大学卒業後忙しく過ごしておりましたが、最近は旧友と会う機会も増えてきました。今回、初めてリ・ユニオンに参加させていただきます。懐かしい方々にお会いできることを楽しみにしております。

同窓会ウェブサイトをご活用ください！

ウェブサイトを見ていただくと…
- 最近の活動内容がすぐわかる!
- 個人情報の変更ができる!
- 本誌に載せきれなかった情報も!

パソコンなら
桜美林学園同窓会　で検索

スマートフォンなら
QRコードをカメラで読み取るだけ!

2018年度同窓会役員一覧

名誉会長
佐藤東洋士／69大英卒

顧　問
川合　貞義／57短英・94大院卒
向井　孝次／58高校卒
小礒　明／73大経・03大院卒
大越　孝／69大英卒
時田　宝文／75大商卒
佐藤誠一郎／70高校卒

相談役
小椋　郊一／57高校卒
小林　茂／51高校卒

会　長
長谷川哲雄／73高校卒

副会長
海藤　嘉郎／76大商卒
木下　浩司／89大英卒
田邊　佳織／77大英卒
藤田　学／92大国・94大院卒
山本　美浩／86大中卒

幹　事
阿部　孝之／77大経卒
井伊　公友／79大商卒
池田　洋子／71短英卒
石井　明正／75大経卒
石川　桂／80大経卒
上野　吉子／78大英卒
植松　智子／77大英卒
内山美津夫／69大英卒
榎木　隆子／68短家卒
及川　洋子／78大英卒
小椋　行夫／66高校卒
尾作　英明／73高校卒
✽数馬田 啓／94大国卒
片桐　幸宏／76高校卒
✽河本　文雄／78大経卒
木村　智次／00大国卒
霧生　保／71高校卒
坂本　尋／85大商卒
澤村　克実／74大経卒
杉浦　信男／50中学卒
✽竹本　典秀／88大経卒
新森百合子／68短家卒
芳賀　成人／84大商卒
萩生田康治／95大国卒
藤本　順子／78大英卒
谷津　町子／73高校卒
✽米山　定克／74大経卒
若林　章喜／92高校卒
✽渡邉　久美／90大英卒

会計監査
錦織　達也／68大英卒
大野　寿一／66高校卒

✽印は新任

清水安三先生随筆

「基督教世界」

大正12年（1923年）10月4日

原文、支那を中国に、旧かな使いを新かな使いに、難しい本漢字を略漢字に変え、句読点を補いました。括弧内は広辞苑より転記しました。

小林 茂／51高校卒

焼跡からの掘出物

清水安三

（一）

トマス・アビーは横浜で死んだ若者の一人だった。

彼は生前、若い者に稀らしう聖書に親しむ男だった。彼はよく言った。「僕という人間が一人だけ余計に生れ出たってことが、人類に感謝せられる日が屹度来る」彼がこういう時に、誰もが目を細うして、せゝら笑うた。「へん、医者の書生の癖に、身の程知らず！」そうだ。彼は只の医者の書生だった。

彼はドクトル・リードの書生だったのである。それは九月は一日の真昼だった。ごうと来たかの大地震、その折、トマス・アビーはドクトル・リードと二人きりで、飯を食っていた。一本のフォークを手に握ったまゝで、テーブルの下にもぐり込んだそうである。続いてドクトル・リードもナイフを一丁手にしたまゝ食卓の下へ避難した。無論天井はテーブルの上に落ちて、二人は黒暗の中に呼吸苦しさを感じた。それでも震動が止むと、二人は口の中に噛み残されたパンを、舌の上に感じた。むしゃくしゃ噛み乍ら、食卓をぐいと上に突き上げてみたが、びくっとも動かぬ。それでも壁らしいものに小さいナイフと細いフォークで以て穴をあけてみた。穴から覗かむとせば煙がずうとやって来た。「ドクトル火事です」もうトマス・アビーは必死になって、穴を大きく彫った。やっと彼は穴から躍り出てぐるりを一瞥すれば、火事は隣家のホテルを嘗めている。

「ドクトル早く出なさい」と言った。ドクトル・リードも出ようとあせった。が、ドクトルの体はその穴から出るべく餘りに、太っていた。平生は出ばった腹がドクトルを堂々たらしめていた。けれどもこういう場合には、やせぎすのひょろひょろ玉の方が何ぼか得だ。

「アビー早く逃げろ。わしは此処で往生するによって」

アビーは煙に巻かれ乍ら、猶も穴を大きくせむとあせった。これならばと思って、ドクトルの両手をひっぱり出して見れば、腰のあたりがひっ懸って、どうしても出ぬ。再び削り直すという風だった。この間、アビーは幾度、火の粉を身に浴びたか知れなかった。

「アビーもう、わしのことを放って行け。わしはもう老人だ」ドクトルが呼べば呼ぶ程、アビーはあせるのだった。丸々と太ったドクトルを負って、やっと逃げ出した一分の後に、リード医院は焼けてしまったそうである。

漸く公園にまで、避難した彼達は相抱いて涙組んだ。がドクトル・リードの歓喜も、直ぐと悲哀に変らねばならなかった。というのは、トマス・アビーの全身に受けた火傷は、遂に彼を再び立たしめ得なかったから。ドクトル・リードはアビーを抱いて耳を口にあてた。臨終のかすかな囁きは

——人その友の爲めに生命を棄てる之より大いなる愛は——

途切れ途切れだったそうである。あえぎ乍ら。

これも本当の話である。

日華学会の経営する中日寮は向陵は一高の隣にある。中日寮には飯焚姥さんが居る。こう見たところ六十の阪を二つ三つといったような年格好。年令の割にはせっせと働いて、中国人学生の爲めに、何かと世話を焼く、兎に角いゝ姥さんだった。九月二日と謂えば、地震の翌日だった。中日寮の中国人学生達は神田界隈の友達の安否を知ろうとて、出かけようとした。それをまた姥さんは、やっきになって止め、

「行かんで置きなさいよ。危ないから、悪いことは言わんから年寄の言葉を聞くものだ」

学生達は聞かなかった。むしろ五月蠅く思ったりした。それでも出掛けようというから姥さんは若い連中の尻から、とぼとぼ尾行して行ったそうである。中国学生達はもどかしそうに、頑固な姥の、おせっかいを癪に触り乍ら歩いた。姥さんの足は遅い。だからと云って、棄てゝ行くわけに行かない。実は中国学生が有難迷惑に思うのも無理ないことだった。

其の日とっぷり暮れてから、彼達は暗い街を辿り、本郷に帰った。森川町まで来ると、青年団の夜警連中は、例の殺気立った口調で

「こら、ちょっと待て」

呼びかけたものであるから、文弱な中国の学生だもの、ビクッと上って仕舞っちゃった。

「えへえ、あの命ばかりは」と言ったかどうか。兎も角大小ぶら下げた青年連、「今夜は何んか獲物がありそうなもの」と待っていたから堪らぬ。

「貴様は鮮人だろう。」

「あのチュンフワシングオ人でございます」

中国語で喋ったものであるから、薩張解らぬ。全くポコペン（中国語「話にならないだめだ」）である。そうこうしている裡に、気の早い若いのが、

「馬鹿」

パクリッと、金槌を以て脳天を打ったものだ。頭割られた中国人学生の一名はバッタリと倒れた。その時例の姥さんは、青年連の前に出て、

「わたしを殺してから、この人々を殺して下さい。この人々は中国の学生です。私はこの人々を預っているんです」

「生意気言うな。糞姥奴。チャンの味方するんか」

ハッと思う中に姥さんの左の肩口が血に染んだ。中国の学生達は傷着いた二人を担いで、兎も角一高まで逃げ延びた。

東京の中国学生と謂えば、排日の権現さまだ。金槌で打たれた学生が問題になって、大変な騒ぎが起らねばよいがと、案じる者は私達ばかりではなかった。

ところが、この姥さんの命投げだした態度が、中国人学生を印象したものか、留日学生団は一人として憤慨する者がなかった。そうして留日学生は本国各地に打電して、「東京復興に尽くすは、人類の爲すべき義務なり」と檄を飛ばせた。

「僕、お国に来て幾年も過ぎた。けれどもあの姥さん程、僕を喜ばした日本人ない。僕あの姥さんの着物、血の着いた着物貰うて帰る。この大事変の最もよい記念物じゃないか。僕排日の心消えた！」

と言っている大学生もあった。

（次号につづく）

同窓会の日の清水安三先生（1981年）

皆さまからのお便り ひろば❷

長谷川洋／83大経卒　（神奈川県相模原市）

毎回、同窓会だよりを楽しく拝見しております。卒業から30年以上経ち、当時の記憶も薄れがちですが、読んでいると学園生活のこと、同好会（軽音楽は今もまだあるのでしょうか？）のことなど懐かしく思い出させてくれます。編集にあたり、ご尽力されている方々に感謝申し上げ、今後もできる限り続けていただきたいと思います。

佐藤雅之／83大商卒　（神奈川県横浜市）

同窓会だよりをいつも楽しく拝読しております。大学在学中はバスケットボール部でした。最近は、特別強化クラブの活躍が広く報告されており、うれしい限りではございますが、バスケットボール部の話題がないことが残念でなりません。私も数年前まで他大学の指導、オペレーション業務に携わっておりましたが、現在はその業務も退きました。バスケットボール部のますますの飛躍を期待しつつ、お手伝いできることがあればと思っている次第です。

橋本キヨ／65高校卒　（東京都小金井市）

いつもお世話さまでございます。清水安三先生説教・講話集“せん方尽くるとも”をあらためて拝読させていただいております。高校在学中、チャペルで聴いた安三先生のお説教……独特の口調が印象に残っている程度でしたが、今この年齢（70歳）になって読んでみますと、なんと素晴らしい信仰のお方。教育者であり事業家であられたと感銘を受けております。天国の安三先生に感謝でございます。

坂口公典／99大経卒　（東京都府中市）

ペルシャ語の通訳としてお仕事頑張っております。　母記

小山昌子／72短英卒　（長野県北安曇郡）

いつも同窓会だよりありがとうございます。卒業して45年、最近会社の後輩に同大出身の方がちらほらいてとてもうれしいです。長野県内に何人いらっしゃるかわかりませんが、同窓会だよりが届くと学生時代にプレイバックして色々楽しかったこと、アルバイトに一生懸命だったころを思い出します。そんな私も65歳。まだまだ頑張ります。

同窓生の皆さまへのお願い

桜美林学園では、創立100周年に向けて安三先生や学園の資料を集めています。エピソードや写真などがありましたら、同窓会事務局までお寄せください。

✉alumni@obirin.ac.jp

INFORMATION

これからの行事予定

✻印は同窓会主催。詳細はそれぞれのウェブサイトまで。

2018

箱根駅伝予選会応援✻	10月13日(土)
大学祭	10月27日(土)～28日(日)
大学ホームカミングデー	10月28日(日)
大阪・兵庫 リ・ユニオン✻	11月10日(土)
沖縄 リ・ユニオン✻	11月17日(土)
クリスマス行事	11月27日(火)～

2019

元旦礼拝（復活の丘・桜美林教会）	1月 1日(火)
成人式祝い礼拝、茶話会✻	1月14日(月)
千葉 リ・ユニオン✻	2月 2日(土)
相模原 リ・ユニオン✻	3月 2日(土)
群馬 リ・ユニオン✻	3月16日(土)

会員の皆さまの個人情報の取り扱いについて

同窓会では、皆さまの個人情報につきまして、学園のプライバシーポリシーに基づき厳重な管理をしており、会員名簿の発行は1996年に作成したものを最後にいっさい行っておりません。しかし、過去に発行した同窓会会員名簿や卒業生名簿が一部の名簿業者に渡り、その名簿を購入した企業より、営業目的のDMや電話があったとの情報が事務局まで寄せられています。名簿の保管には充分ご注意いただき、第三者への譲渡や販売はお控えくださいますようお願い申し上げます。またDMや電話から、その企業へ名簿を提供した業者が特定できた場合、お申し出により名簿記載事項の削除を求めることができます。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

特別会費のご協力について

同窓会費納入規程により、卒業後10年、20年、30年に該当する同窓生に特別会費（各5,000円）のご協力をお願いしております。特別会費は同窓会運営の大切な財源になっております。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

特別会費をご納付いただいた皆さま　敬称略

合澤　一利／87大商卒
小泉　邦夫／87大商卒
中沢　克彦／87大経卒
中西　邦仁／87大経卒
山本エリサ／87短英卒
千葉　敏行／87高校卒
中尾　享司／87高校卒
中山　陽子／87高校卒
野上　裕子／87高校卒
小高由加里／97大英卒
山田顕一郎／97大商卒
川島　聡／07大院卒
高木　幹夫／07大院卒
松浦　三郎／07大院卒
宮本　功一／07大健卒

感謝の誌代　敬称略

神鳥　裕之／80大経卒	10,000円
柴田　慶子／68短家卒	5,000円
小倉由記子／68短家卒	5,000円
寺尾　史子／61短英卒	10,000円
中山恵巳子／59高校卒	10,000円
海老澤孝雄／59高校卒	10,000円
佐藤　昌子／59高校卒	20,000円
佐藤誠一郎／70高校卒	30,000円
(株)ナルド 代表取締役 秋山孝明	10,000円

ご逝去された方々　謹んでご冥福をお祈りいたします。

敬称略（　）内は旧姓〔　〕内は逝去年月　※ご報告順

市川(若林)希和	83短英卒〔18.03〕
関原信雄	56高校卒〔18.03〕
佐藤達也	78大商卒
加藤幸次	74大経卒〔18.01〕
神山(吉沢)松江	63短家卒〔18.01〕
金澤(野口)みち子	69短英卒〔18.02〕
野口隆志	82大商卒〔18.01〕
小俣(田島)睦子	72高校卒〔14.12〕
阿部博美	87短家卒
片桐英憲	78高校卒〔18.02〕
中川博行	76大商卒〔18.04〕
池田(山田)順子	73短家卒〔17.05〕
梅澤秀郎	49高女卒〔17.03〕
紀岡(野口)茂美	88短英卒〔15.10〕
川村庄一郎	09大院卒〔18.02〕
鈴木啓嗣	50高校卒〔18.01〕
羽根田　実　学園法人本部長・前幼稚園園長	79大英卒〔18.09〕

事務局より会員の皆さまへ

転居など、個人情報の変更手続きは、同窓会ウェブサイトの専用フォームをご活用ください。ウェブサイトをご覧になれない方は、桜美林学園同窓会事務局までご連絡ください（12月22日（土）より2019年1月6日（日）まではお休みいたします）。

ウェブサイト／https://www.obirin.jp/alumni
メールでのお問い合わせ／alumni@obirin.ac.jp
お電話でのお問い合わせ／☎042-797-1632

編集後記

2021年、清水安三先生が北京の崇貞学園を開校してから100年を迎えます。来春には新宿キャンパスがオープンします。桜美林学園は新たなステージを迎え、さらに羽ばたいていくことでしょう。同窓会は今後も母校の発展に協力していく所存です。皆さまからの同窓会に対するご意見ご要望をぜひお寄せください。 広報委員長 井伊公友

桜美林学園 同窓会だより 199号　発行日：平成30年10月5日　発行：桜美林学園同窓会　〒194-0294 東京都町田市常盤町3758　☎042-797-1632